

貸借対照表

(平成24年12月31日現在)

(金額単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	998,523	固定負債	275,669
有形固定資産	940,995	長期借入金	43,106
供給設備	897,005	未払高度化資金	108,982
業務設備	29,368	未払協調融資金	26,586
建設仮勘定	14,621	退職給付引当金	11,854
無形固定資産	4,100	ガスメーター修繕引当金	54,771
電話加入権	26	ガスホルダー撤去引当金	13,690
諸利用権	4,073	その他固定負債	16,680
投資その他の資産	53,427	流動負債	367,052
出資金	2,200	1年以内に期限到来の固定負債	80,217
高度化資金差入保証金	19,125	買掛金	20,504
保全基金負担金	307	短期借入金	125,000
繰延税金資産	30,484	未払金	38,743
その他投資	1,310	未払費用	12,175
流動資産	157,968	未払法人税等	11,990
現金及び預金	16,941	前受金	686
売掛金	118,912	預り金	5,910
製品	1,225	関係会社短期債務	43,407
貯蔵品	8,719	ガスホルダー修繕引当金	28,416
高度化資金前払償還金	3,660	負債合計	642,721
繰延税金資産	8,891	純資産の部	
その他流動資産	568	株主資本	513,769
貸倒引当金	△951	資本金	60,000
資産合計	1,156,491	利益剰余金	453,769
		利益準備金	15,000
		その他利益剰余金	438,769
		別途積立金	358,000
		繰越利益剰余金	80,769
		純資産合計	513,769
		負債及び純資産合計	1,156,491

個別注記表

〔平成24年 1月 1日から
平成24年12月31日まで〕

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品・貯蔵品……………先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価の切下げ方法)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物・構築物……………定額法

導管・機械装置・メーター・器具備品…定率法

無形固定資産

諸利用権……………定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、税法基準により回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、自己都合による期末要支給額及び外部積立資産の見込額に基づき計上しております。

ガスホルダー修繕引当金…ガスホルダーの定期修繕の支出に備えるため、次回修繕見積額を次回修繕までの期間に配分して計上しております。

ガスメーター修繕引当金…ガスメーターの定期交換の支出に備えるため、次回交換見積額を次回交換までの期間に配分して計上しております。

ガスホルダー撤去引当金…第一供給所ガスホルダー撤去の支出に備えるため、撤去費用の見積額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……………税抜方式を採用しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額…………… 2,537,808 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権・債務

金銭債務

短期債務…………… 43,407 千円

3. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額…………… 42,814 円

1株当たり当期純利益…………… 418 円

4. 当期純損益金額

当期純利益…………… 5,017 千円

5. 重要な後発事象

該当事項はありません。

6. その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。